



KYOSHO CUP

— 15th Anniversary —

R/C TOURING CAR
ALL JAPAN CHAMPIONSHIPS

楽しむレースが待っている。

競り合うほどに、遊びが深まる。誰もが熱く体験できる日本一への挑戦!

2008年 全日本R/Cツーリングカー選手権

REGULATIONS BOOK

<レギュレーションブック>

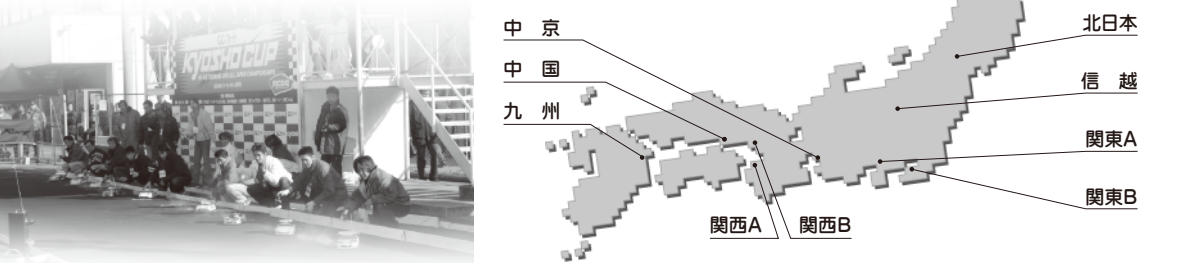


www.kyosho.com

今年はずべてが新しい!

15周年を迎え、京商カップの進化はとまらない!

社会人レースとしてはじまった京商カップ、15周年記念を迎える2008年シーズンは、大幅なレギュレーション変更に伴ってより親しみやすいレースイベントへと変化します。車輛規定を見直す事でユーザーのコストを下げ、レースを楽しむ「エンジョイクラス」の新設によりエントリーへのハードルを下げました。従来の熱いユーザー向けには「シリアスクラス」を設置し、これまで同様日本一へ挑戦していただくことも可能。さらに年末には、全ての参戦チームの中から抽選で、総額100万円もの豪華賞品が当たるプレゼント企画まで用意している。全てのR/Cファンに楽しんでもらう「ユーザーのためのレース」として今シーズンの京商カップから目が離せない!



KYOSHO CUP 2008 シーズンレースカレンダー

※日程及び開催地は変更となる場合があります。会場により参加・観戦に入場料、駐車料が必要になる場合があります。

日程	ブロック	会場	会場内場所	特・常設	お申込み締切り
6月15日	関東A	静岡県駿東郡 富士スピードウェイ	イベント広場	特設	6月 1日
6月29日	関西A	和歌山県和歌山市 和歌山マリーナシティ	駐車場	特設	6月15日
7月 6日	中国	岡山県玉野市 おもちゃ王国	イベント広場	特設	6月22日
8月24日	北日本	山形県寒河江市 チェリーランドさがえ	駐車場	特設	8月10日
9月 7日	信越	長野県茅野市 白樺リゾートファミリーランド	カナダゲート前駐車場	特設	8月24日
9月21日	関西B	兵庫県神戸市 神戸市立フルーツ・フラワーパーク	駐車場	特設	9月 7日
10月26日	中京	愛知県蒲郡市 ラグーナ蒲郡	ラグナシア駐車場	特設	10月12日
11月16日	関東B	千葉県袖ヶ浦市 東京ドイツ村	駐車場	特設	11月 2日
11月30日	九州	大分県大分市 大分スポーツ公園 (九州石油ドーム)	駐車場	特設	11月16日

2009年3月 全日本チャンピオンシップ開催!!

開催地：神奈川県厚木市 KYOSHOサーキット ※日程及び開催地は変更となる場合があります。

エントリーお申込み方法 (正しい応募方法で確実に!)

最終お申込み締切り・開催日の2週間前に締切り。

同大会でのWエントリー不可。(敗退後、後日開催のレースへエントリーする場合はクラス変更することが可能です。)大会の最終ご案内は、お申込み締切り後に、全チームへ個別に郵送いたします。

郵便・FAXでのお申込み

所定のお申込み用紙(レギュレーションブックP15)にご記入の上、郵送またはFAXにて右記までお申込みください。

〒243-0034 神奈川県厚木市船子153
京商株式会社 “KYOSHO CUP 2008” エントリー係
FAX.046-229-4031

インターネットからのお申込み

京商ホームページ内のKYOSHO CUP大会お申込み案内に従いお申込みください。

<http://www.kyosho.com>

KYOSHO CUP 競技規則

■大会名
 KYOSHO CUP ジャパンシリーズ
 2008 全日本R/Cツアリングカー選手権

■種 目
 PureTen シリーズによるワンメイクレース(2クラス)
 シリアスクラス …… V-ONE Sシリーズ、FW-05S / Tシリーズ、FW-06シリーズ
 エンジョイクラス …… V-ONE Sシリーズ、FW-05S / Tシリーズ、FW-06シリーズ

■開催日・開催地
 前ページ参照(KYOSHOホームページ、月刊ラジコンマガジン掲載「KYOSHO Pit News」、R/C専門各誌大会案内ページにて告知)

■時 間
 各大会ともAM8:00受付
 (事前エントリー申込みが必要。申込み方法は前ページ参照)
 ※会場により変更になる場合あり。

■エントリーフィー (参加費)
 1チームにつき5,000円(KANAI FUELスタンダード<No.73111>燃料支給。
 開催日当日徴収、大会開始後は返金不可)
 ※中学生以下、または女性がドライバーとして参加するチームは3,000円となります。

KYOSHOカードご提示の場合は一律3,000円!!

■競 技
<参加資格>
【シリアスクラス】
 R/Cを趣味とする、社会人および学生チーム。平成15年以降でJMRC主催の全日本選手権においてファイナリストとなった経験をお持ちの方はドライバーとしての参加はできない。また、R/Cメーカーの関係者の方は登録をご遠慮ください。但しプレス関係者の方は、先の条件を満たしていれば参加することができる。

【エンジョイクラス】
 シリアスクラスの参加資格に加え、過去の京商カップ全日本チャンピオンシップにおいて、ドライバーとして参加経験がある選手は参加できない。(メカニックとしての参加は可)

<チーム体制>
 各大会1チーム2名以上とし、登録メンバーの変更は原則として自由だがチャンピオンシップ出場権を獲得したチームとチームメンバーは、その後地区大会へは、いかなる場合でも出場できない(メンバー変更も不可)。

<チャンピオンシップ大会出場権>
【シリアスクラス】
 ●1～10チーム参加(決勝はAメインのみ) …………… 1チーム
 ●11～17チーム参加(決勝はBメインまで) …………… 2チーム
 ●18チーム以上(決勝はC～Dメインのみ) …………… 5チーム

【エンジョイクラス】
 参加チーム数に関係なく、優勝チームのみ

<チャンピオンシップ大会招待に関する規約>
 各大会の各クラス優勝チームには、1チーム2名分の宿泊費用と規定の旅行費用が主催者側によって支給される。
 宿泊費用：主催者指定の宿泊施設1泊×2名分
 旅行費用：九州大会代表 …………… 1チームにつき7万円
 東北・信越・関西・中国・四国大会代表 …… 1チームにつき4万円
 中京大会代表 …………… 1チームにつき2万円
 関東大会代表 …………… 1チームにつき1万円
 ※旅行費用は実費の上限です。※18歳未満の方だけで編成されたチームが、宿泊を要して参加する場合は保護者の同行が必要となります。その場合、保護者の旅費や宿泊費は、個人負担となりますのでご了承ください。

<コンクール・ド・エレガンス>
 レース開始前にボディのカラーリング審査を行い、コンクール・ド・エレガンス賞を選出する。審査対象のボディはレースで使うものとする。

<お年玉大抽選会>
 スポンサーメーカー製品を含め、総額100万円分の賞品が当たる「お年玉大抽選会」を実施。レース参戦で全てのチームに権利が発生。※当選発表は1月上旬を予定。

<雨天時>
 小雨決行のため防水対策をしておくこと(P12参照)。荒天時にはやむをえず中止とすることがある。この場合該当大会からのファイナル進出チームの選定はしない。

<注 意>
 大会中の事故・ケガおよび盗難等に関して、主催者は一切の責任を負わない。特にレース中は各自の責任において充分に注意すること。万一のためにもラジコン保険への加入を推奨。

<レース方式>

<エンジョイクラス>

優勝チームが
 全日本チャンピオンシップ
 出場権獲得

決勝Aメイン

予選順位
**1・2・3・4・5・6・7位と
 決勝Bメイン上位3チーム**
 で行います

30分間の周回レース。ウォーミングアップ・ランの後、エンジンを停止しスタートの合図でエンジン始動。エンジンのかかったチームからスタート。
 ※スターターボックスの使用禁止。

上位3チーム

決勝Bメイン

予選順位
**8・9・10・11・12・13・14位と
 決勝Cメイン上位3チーム**
 で行います

上位3チーム

決勝Cメイン

予選順位
**15・16・17・18・19・20・21位と
 決勝Dメイン上位3チーム**
 で行います

上位3チーム

決勝Dメイン

予選順位
**22・23・24・25・26
 27・28・29・30・31位**
 のチームで行います

予 選
 5分間の周回レースを2ヒート行ない、どちらか周回数の多いヒートを予選成績とする。予選成績を総合し成績順に各勝上がりレースへ。※予選スタートは横1列一斉方式

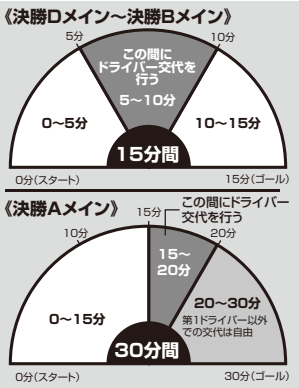
※エントリー数およびレースの進行状況や天候状況によっては、各レースの時間短縮、またはレース内容を変更する場合があります。
 ※予選32位以下のチームは予選落ちとなります。

<オフィシャルの権限>
 参加チームはレース全般において発生した不測の事態での判断・決定権は全てオフィシャルにゆだねる事とする。

<注意事項>
■決勝Dメインから決勝Aメインまでの間に、何らかの理由により実行委員会がレース続行不可能と宣言した場合、レース成立の是非はオフィシャルが判断する。

■予選を除く各レースではドライバー交代を義務づける。決勝Dメイン～決勝Bメインまでは、5分経過時から10分経過時まで最低1回行う。交代したドライバーの走行時間は義務づけない。決勝Aメインでは交代時間および各ドライバーの走行時間を指定する。スタートから15分経過時まででは一人のドライバーで走行し、交代は認めない。15分経過時から20分経過時までには次のドライバーに交代すること。その後交代は自由。※ただし、スタートから15分経過時まで走行したドライバーは除く。

■レース中のピット作業(破損時の修理作業を含む)はレース時指定のピットエリア内で行うこと。
■コースマーカーは設けないので、コース上での転倒、エンジン停止等はピット要員(1チーム2名まで)が対処すること。



※大会中に撮影された全ての写真等の著作権は京商に帰属します。予めご了承ください。

車両規定(両クラス共通)

車両総則

KYOSHO PureTenシリーズ(V-ONE Sシリーズ、FW-05Sシリーズ、FW-05Tシリーズ、FW-06シリーズ)。車両寸法はキット標準とし、その変更を禁止する。また、各クラスとも換装するオプションパーツは京商純正部品(Teamブランドを含み加工を要しないもので、付属説明書または本レギュレーションブックの指示通りに取り付けられたもの)に限り認めるが、**指定パーツ**の表示がある箇所については、指示以外のものはその使用を一切認めない。尚、この指定パーツの箇所についてはP5～P9を参照。

自作部品(防水対策を除く)の使用や、本レギュレーションブックまたは付属説明書に表示する以外の一切の加工を禁止する(ただし、V-ONE RRのリアボディマウントは、搭載ボディ形状に合わせてカットすることを認める)。またビス穴や軽量化のための肉抜き穴の開口は認めない(シャシー既存穴の皿加工や、エンジンマウント用穴の長穴加工は最小限に限り認める。指定外のパーツを外すことにより残る開口穴はそのままで良い)。部品の組み合わせにより、干渉する部位がある場合、最小限の加工を認める。

※シーズン途中の追加規定については下記ホームページで確認。

<http://www.kyosho.com> 内レースページ。

ボディ

指定のPureTenツーリングカータイプに限る(P5で紹介)。

※ボディは原則として説明書指定のカットラインでカットのこと。スケール感を損なう改造およびカットは禁止する。ただし給油や冷却のための加工は、下記イラストの指定に沿うこと。また、V-ONEとFWでボディの共用は認めない。

【カラーリング】

カラーリングは自由。ただしアクセサリパーツ、ライト及びウインドウ以外は全て塗装を施し、未塗装部分を残してはならない。尚、各ライトはカラーリングまたはデカール処理、さらにウインドウはクリア、もしくはスモーク処理を行うこと。

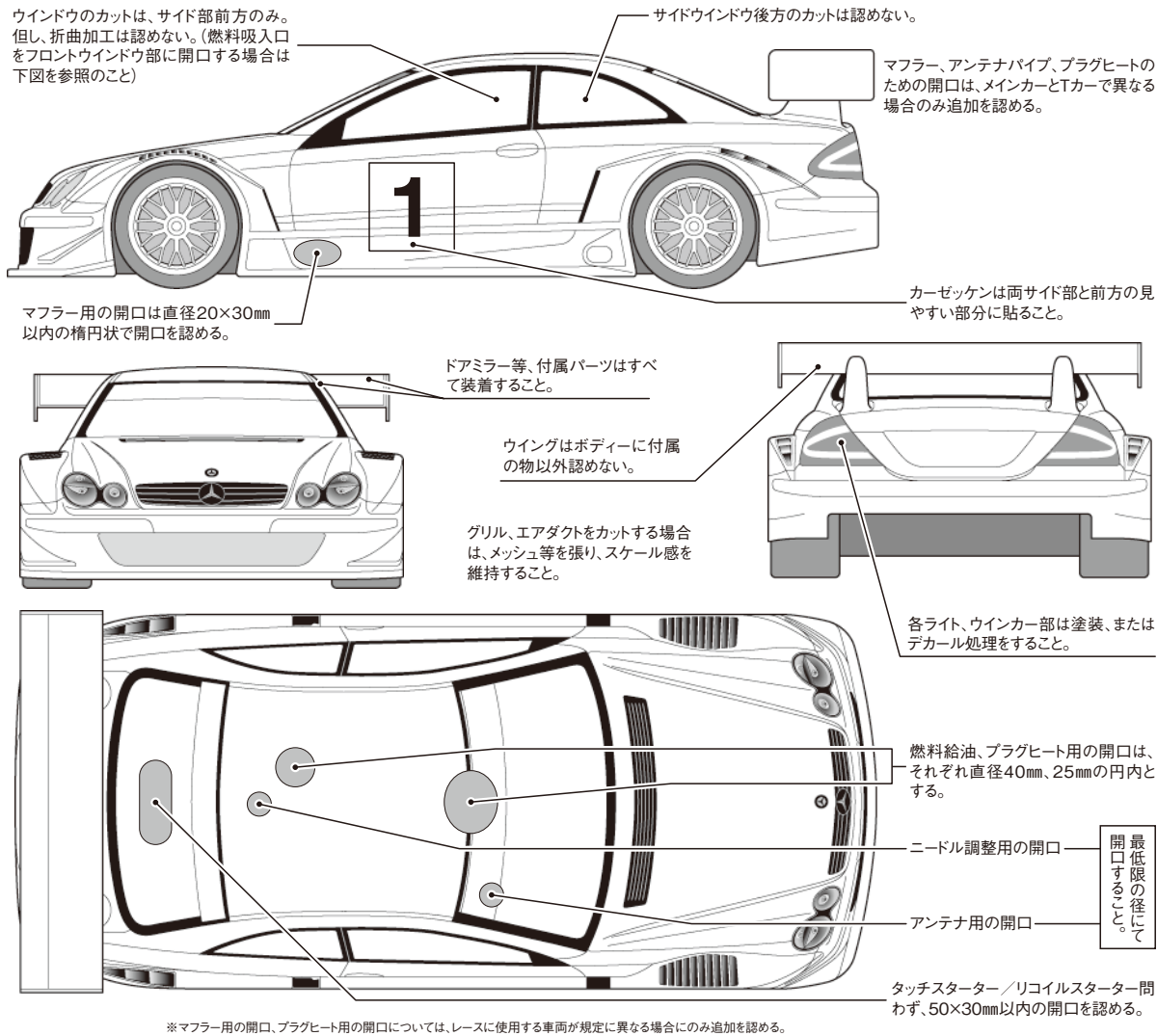
【ウイング／アクセサリパーツ他】

ウイングを装着する場合は、ボディ付属のものを説明図にしたがって取り付けること。ボディ指定のドアミラー、ワイパー、グリル等のアクセサリパーツは必ず装着すること。

※ただし、レース開催中に破損、紛失した場合はその限りでは無い。

【その他装着物】

原則的にアンテナと付属アクセサリ以外のボディ上部突起物は認めないが、実車を忠実に模するために必要な装着物(緊急自動車の回転灯、 Fog ライト等)は、車両の走行性能向上に影響せず、かつ他車に対して危険とみなされない場合に限り認める場合があるので、実行委員会に事前に問合わせること。※ボディ裏面の補強に関しては自由。



指定ボディ

指定パーツ



39288 トヨタMR-S GT300 2007 基本ボディセット
※FW-05 / FW-06に搭載する際、エンジンヘッドが干渉するため最低限の開口を認める。



39277 レクサス SC430 基本ボディセット



39184 トヨタ スーパ 2002 基本ボディセット



39287 ホンダ NSX GT500 2007 基本ボディセット



39286 ニッサン フェアレディZ GT500 2007 基本ボディセット



39259 ニッサン フェアレディZ GT500 基本ボディセット



39274 ニッサン 350Z-GT300 基本ボディセット



39281 アウディ A4 DTM 2006 基本ボディセット



39289 AMG メルセデス DTM 2006 基本ボディセット



39276 AMG メルセデス DTM 2005 基本ボディセット



39285 ポルシェ 911 GT3 RSR 基本ボディセット



39260 ポルシェ 911 GT2 基本ボディセット



39255 アルファ156GTA 基本ボディセット



39283 フェラーリ F430GT 基本ボディセット



39264 フェラーリ360GTC 基本ボディセット



39265 フェラーリ575GTC 基本ボディセット



39284 アストンマーチン DBR9 基本ボディセット



39266 フォードマスタング GT-Rコンセプト 基本ボディセット



39271 ランボルギーニ ムルシエラゴ 基本ボディセット

※両クラスとも上記のボディ以外では参戦できません。

指定パーツ

燃料タンク

75cc皿付燃料タンク(デュプロ) (タンクキャップFM510B-01へ変更可)	92050/B
燃料タンク75cc	92301

メインシャシー

メインシャシー	VZ049
メインシャシー	VZ304
SPメインシャシー	VZW100
SPメインシャシー(7075-3t)	VZW108

ホイール

KYOSHO製ホイールに限る

エアクリナー

エアフィルター	92023
エアクリナー	92907

フライホイール

フライホイール	VS057
フライホイール	VS054

エンジン

GXR15	74016/B
GS15R	74901/SP

マニホールド

マニホールド	VZ054
SPマニホールド(側方)	VZW104

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ

※2008年4月発売

マフラー

チューンドサイレンサー(ニッフル付)	39064
チューンドサイレンサー(φ5.2)	39068
サイレントストリークチューンドマフラー	92971
T.Sチューンドサイレンサー	VZW218-01
S.Cサイクロンマフラー	VZW301

※写真はV-ONE SⅢ Evo. (リコイルスターター仕様)です。

■車検対象外部品について (以下のパーツは、車検時に審査の対象外とする。)

- | | |
|---|---|
| ○サーボ・受信器・受信器用電源・スイッチ (ABSシステム・アクティブステアリングセンサー等含む) | ○ストラップ類(燃料チューブホルダー含む、ボディピン・燃料キャップの取手・リコイルスターターの延長にも使用可) |
| ○ビス・ワッシャー・ナット・シム・ダンパースプリングスペーサー類 | ○エアクリナー用ジョイントパイプ |
| ○マフラー用ニッフル、ステー、ジョイント用ストラップ類 | ○燃料チューブ・燃料フィルター |
| ○ボディキャッチピン | ○アンテナパイプ |
| ○タイヤ用インナー | ○サーボホーン |
| ○グローブラグ | ○ベアリング・軸受けメタル類 |
| | ○グリス・ダンパーオイル類 |
| | ○ブレーキリターンコイル |
| | ○スロットルリンケージ |

推奨パーツ

京商純正パーツ(無加工)に限る

マフラージョイントパイプ

耐熱マフラージョイントパイプ(12-15)	92060
マフラージョイントパイプ10クラス用	92407
耐熱マフラージョイント(ブラックレッド)	92601BK/R

マフラーベース

マフラーステー	VZ058
---------	-------

クラッチ周り

1速スチールギヤ(15T)	VZW215-15
1速スチールギヤ(16T)	VZW215-16
1速スチールギヤ(17T)	VZW215-17
2速スチールギヤ(20T)	VZW066-20
2速スチールギヤ(21T)	VZW066-21
2速スチールギヤ(22T)	VZW066-22
2速スチールギヤ(23T)	VZW066-23
スペシャルクラッチ	UM210

タイロッド

4.8mmボールエンド	UM112
4.8mmボールスタッド(L)	UM128
フッ素コーティング4.8mmボールスタッド	W0159
アジャスタブルロッド(45)	VZ068
チタンアジャストロッド(46)	92415

ドライブトレイン

SPドライブベルト(192)	VZW201
SPドライブベルト(384)	VZW202
SPドライブベルト(180)	VZW203
アルミブリーリー(18T/21T/23T/24T/27T)	VZW206-18/21/23/24/27
64チタンミドルシャフト	VZW103
HGメインシャフトアッセンブリー	VZW109
アルミ1stギヤハウジング	VZW106
アルミミドルシャフトマウント	VZW112

デファレンシャル

64チタンベベルシャフト	VZW211
SPフロントスプールシャフト	VZW220

ブレーキディスク・ライニング・レバー

ハードブレーキライニング	92985
ソフトブレーキライニング	92986
APP V-ONE用32φ×1.5mm ブレーキパッド	APP02-2
acreブレーキパッド	IFW324
アルミブレーキレバー	VZW105

フロントスタビライザー

フロントスタビライザーセット	VZ084
フロントスタビライザーセット(ソフト)	VZ084S

リアスタビライザー

リアスタビライザーバーセット(1.3)	VZ217-1.3
リアスタビライザーバーセット(1.4)	VZ217-1.4

スイングシャフト

ユニバーサルスイングシャフト(フロント)	VZW054/VZW219
64チタン/スイングシャフト(45)	VZW034-45
ユニバーサルスイングシャフト(リア)	VSW006

ダンパー類

V-ONEダンパー	VZ075
スポーツダンパーセット	VZ307
レーシングダンパー-SS	W5161
トリプルスレッドキャップショック	W5189
フロントダンパー ※13mmスプリングと併用	FM529
ベルベットコーティングトリプル スレッドキャップショック	W5197V

ダンパースプリング 14mm

フロントスプリング(2.5×1.7)金	VZ072-2517
フロントスプリング(3×1.7)黒	VZ072-3017
フロントスプリング(3.5×1.7)銀	VZ072-3517
リアスプリング(3.5×1.6)金	VZ073-3516
リアスプリング(4×1.6)黒	VZ073-4016
リアスプリング(4.5×1.6)銀	VZ073-4516
オンロードスプリングセット(S)	92491
オンロードスプリングセット ソフト	92721

ダンパースプリング 13mm

フロントスプリング(4.5-1.6)ライトブルー	VZ242-4516
フロントスプリング(4.5-1.7)ブルー	VZ242-4517

フロントスプリング(4.5-1.8)ダークブルー	VZ242-4518
リアスプリング(4.5-1.6)ライトブルー	VZ243-4516
リアスプリング(5.0-1.7)ブルー	VZ243-5017
リアスプリング(5.5-1.8)ダークブルー	VZ243-5518

ダンパーステー

カーボンフロントダンパーステー	VZW052
SPリアダンパーステー	VZW207

バンパー

ウレタンバンパー(ブラック/ブルー)	VZ022BK/BL
ウレタンフォームバンパー	VZW061
ウレタンバンパー	TF012

ボディマウント

ボディマウント	FT22B
リアボディマウントポスト	VZ098

サスビョットボール

9mmボールスクリュウ	FM337
64チタン/9mmボールスクリュウ	VZW024V

ホイールシャフト

ドライブワッシャーセット	VZW010
--------------	--------

その他

64チタン5.8mmピロボール	W0300
カーボンアッパーデッキ	VZW101
SPカーボンアッパープレートセット (ストレーンバック用)	VZW110
SPカーボンフロントプレートセット	VZW111
フッ素コーティング4.8mmボールスタッド	W0159

指定パーツ

マフラー

チューンドサイレンサー (φ5.2)	VSW010
チューンドサイレンサー (φ7.0)	VSW011
スーパーチューンドサイレンサーRセット(側方排気)	39011
チューンドサイレンサー (φ5.2/ポリッシュタイプ)	VSW017
チューンドサイレンサー (φ6/ポリッシュタイプ)	VSW033
T.Sチューンドサイレンサー	VSW054-01
ハイトルクカラーサイレンサー(ブラック/ブルー/レッド)	VSW052BK/BL/R

燃料タンク

燃料タンク75cc	92301
75cc皿付燃料タンク(デュプロ)(タンクキャップFM510B-01へ変更可)	92050/B
燃料タンク(FW-06)	VS113

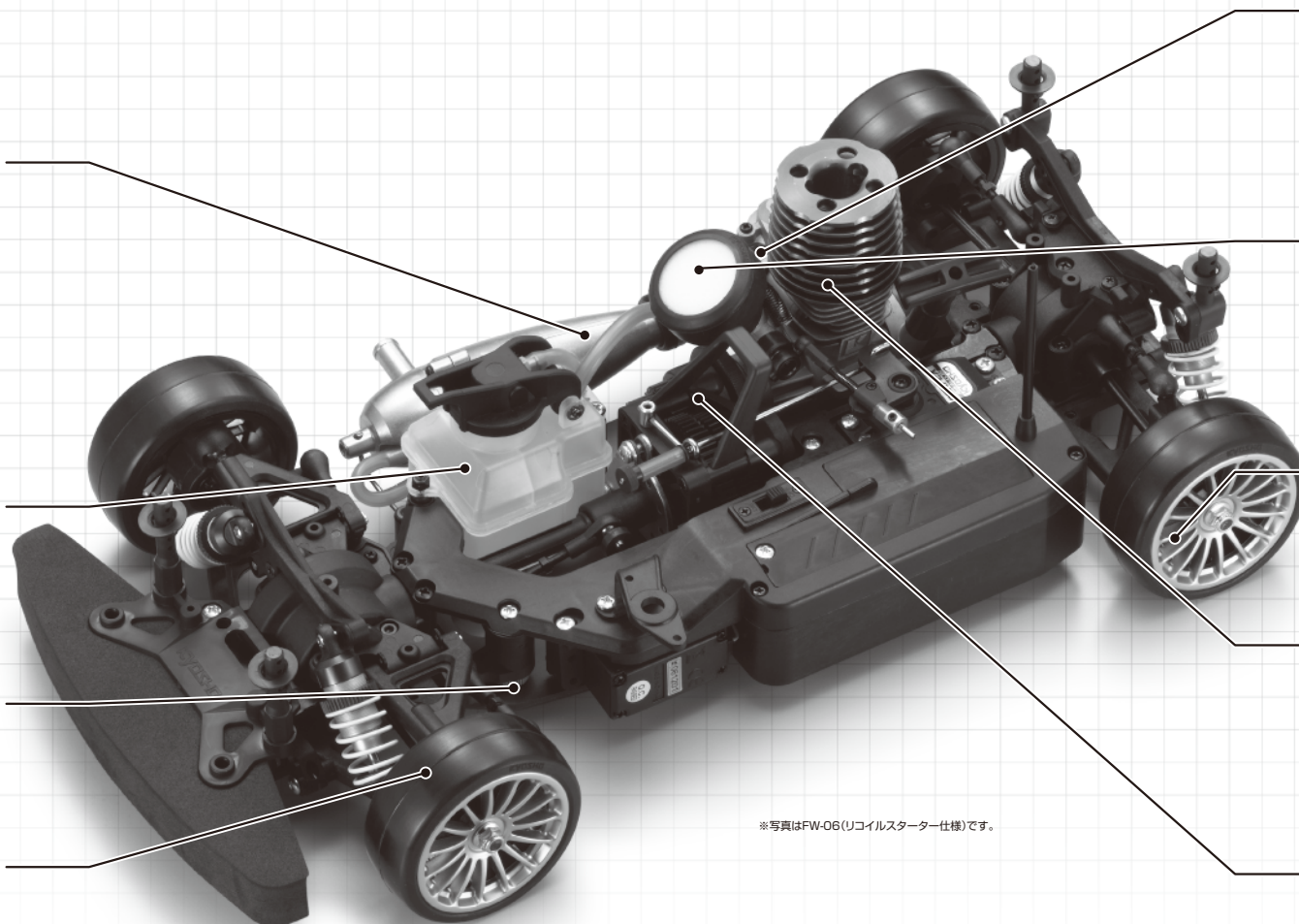
メインシャシー

メインシャシー	VS053
SPメインシャシー	VSW050/B

タイヤ

KCスリックタイヤシリーズ

※2008年4月発売



※写真はFW-06(リコイルスターター仕様)です。

マニホールド

マニホールド(側方排気)	39013
マニホールド(タッチスターター用)	VS061
マニホールド	92972

エアクリナー

エアクリナー	92907
エアクリナー	39645
エアクリナー	92023

ホイール

KYOSHO製ホイールに限る

エンジン

GS15R	74901/SP
GXR15	74016/B
電動ユニット付GS15R	74901ES

フライホイール

GS15用フライホイール	VS054
GXR15用フライホイール	VS057

■車検対象外部品について ■■■

(以下のパーツは、車検時に審査の対象外とする。)

- サーボ・受信器・受信器用電源・スイッチ (ABSシステム・アクティブステアリングセンサー等含む)
- エアクリナー用ジョイントパイプ
- 燃料チューブ・燃料フィルター
- ビス・ワッシャー・ナット・シム・ダンパースプリングスペーサー類
- ブレーキリターンスプリング
- ベアリング・軸受けメタル類
- マフラー用ニップル、ステー、ジョイント用ストラップ類
- ストラップ類(燃料チューブホルダー含む。ボディピン・燃料キャップの取手・リコイルスターターの延長にも使用可)
- アンテナパイプ
- サーボホーン
- スロットルリンクageジ
- グロープラグ
- グリス・ダンパーオイル類
- タイヤ用インナー
- ボディキャッチピン

推奨パーツ

京商純正パーツ(無加工)に限る

マフラージョイントパイプ

耐熱マフラージョイントパイプ(12-15)	92060
マフラージョイントパイプ 10クラス用	92407
耐熱マフラージョイント(ブラック/レッド)	92601BK/R

マフラーステー

マフラーステーホルダー	VZ086
SPマフラーステー	VZW035

ヘッド

SPシリンドラーヘッド(ブルー/ガンメタリック)	74901-14BL/GM
--------------------------	---------------

デファレンシャル

V-ONE LSDギヤセット	VZW009
フロントワンウェイシャフト	VSW013
64チタンベベルシャフト	VZW211
フロントカップジョイント(ワンウェイ用)	VZ079
スチールベベルギヤ(37T)/(38T)	VSW025/045
スチールベベルギヤ(39T)/(40T)	VSW018/019

ブレーキディスク・ライニング

ハードブレーキライニング	92985
ソフトブレーキライニング	92986
両面研磨ディスクブレーキ	VZW015
アルミブレーキディスクホルダー	VSW020
APP V-ONE用ブレーキローター・パッドセット(32φ×1.5mm)	APP02
acreブレーキパッド	IFW324

リアスタビライザー

リアスタビライザーバー(ハード)	VZ121
------------------	-------

2スピードミッション

2スピードトランスミッション(GS15R)	VSW030
2スピードクラッチスプリング	VSW030-01

スイングシャフト

ユニバーサルスイングシャフト	VSW006
ユニバーサルスイングシャフト(ショート)	VSW007
ユニバーサルスイングシャフト(ワンウェイ用)	VSW015

ダンパー類

V-ONEダンパー	VZ075
レーシングダンパー-SS	W5161
トリプルスレッドキャップショック	W5189
フロントダンパー ※13mmスプリングと併用	FM529
ベルベットコーティングリブル スレッドキャップショック	W5197V

ダンパースプリング 14mm

フロントスプリング(2.5×1.7)金	VZ072-2517
フロントスプリング(3×1.7)黒	VZ072-3017

フロントスプリング(3.5×1.7)銀	VZ072-3517
リアスプリング(3.5×1.6)金	VZ073-3516
リアスプリング(4×1.6)黒	VZ073-4016
リアスプリング(4.5×1.6)銀	VZ073-4516
オンロードスプリングセット(S)	92491
オンロードスプリングセット ソフト	92721

ダンパースプリング 13mm

フロントスプリング(4.5-1.6)ライトブルー	VZ242-4516
フロントスプリング(4.5-1.7)ブルー	VZ242-4517
フロントスプリング(4.5-1.8)ダークブルー	VZ242-4518
リアスプリング(4.5-1.6)ライトブルー	VZ243-4516
リアスプリング(5.0-1.7)ブルー	VZ243-5017
リアスプリング(5.5-1.8)ダークブルー	VZ243-5518

ダンパーステー

カーボンフロントダンパーステー	VSW004B
カーボンリアダンパーステー	VSW005B

サスシャフト

64チタン/フロントロアサスシャフト	VSW021
64チタン/フロントアッパーサスシャフト	VSW022
64チタン/リアロアサスシャフト	VZW038

バンパー

ウレタンバンパー(ブラック/ブルー)	VZ022BK/BL
ウレタンフォームバンパー	VZW061

ボディマウント

ボディマウント	FT22B
リアボディマウントポスト	VZ098

サスビボットボール

9mmボールスクリュー	FM337
64チタン/9mmボールスクリュー	VZW024V

ホイールシャフト

ドライブワッシャーセット	VZW010
--------------	--------

その他

カーボステアリングプレート	VSW014
SPステアリングプレート	VSW016
カーボンSPステアリングプレート	VSW042
64チタン5.8mmビロボール	W0300
フッ素コーティング4.8mmボールスタッド	W0159

その他規定

■車両規定の維持

参加車両は、走行中のいかなる場合も当規定を満たしていなければならない。ただし、特に主催者が認めた場合を除く。

■指定パーツ追加の告知について

本レギュレーションブックの発行以降、パーツ、エンジン等が発売された場合、実行委員会は審査の上、これを追加認定する場合がある。追加認定の告知は弊社ホームページにて確認。(<http://www.kyosho.com>)

■Tカー (予備車両)

Tカーは1チーム2台まで認め、レース中は自由に交換できる。ただしメイン車と同じバンド(周波数)を使用する。また、Tカーも車検を受けること。

■燃料

KYOSHO KANAI FUELスタンダード(No.73111)を主催者側より支給する。支給された燃料以外の使用は禁止する。燃料ポンプは大会時貸出品を使用すること。燃料への添加剤使用は認めない。

■使用プロポ

メーカーは問わない。27MHz帯はナローバンド対応プロポのみ使用可能(未対応プロポはあらかじめプロポメーカーに問い合わせ、対応検定を受けること)。また、予備バンドは必ず用意すること。とくに40MHz帯使用チームは27MHz帯も使用できるよう準備すること。レース進行において、バンド変更の指示が出された際、バンドを変更できないチームは以後出走出来ない。
※2.4GHz帯のバンドを使用する際は、日本国内の基準に適合した物のみ使用可能。ただしスタッフの指示に従うこと。

■トランスポンダ

配布されたトランスポンダを、それぞれのステーを使って、所定の位置へ装着すること。

■車 検

車検は受付時、および各レース終了直後にも随時行う。車両規定において直接目に見えない部分については、チームに分解を指示する場合がある。車検を怠ったチームには警告またはペナルティが与えられ、またレース進行中の車検にて新たに車両規定違反が発覚したチームは、厳重注意または前出走レースの成績減算(悪質または度重なる場合は全レースの成績無効)等の処置をとる。

■スペアボディ

スペアボディの枚数制限は行わない。ただし、全て同車種・同塗装、同カラーリングとする。また、ボディも全て車検を受けること。車種変更を希望の場合は、再車検を受ける事でその使用を認める。また、V-ONEとFWでボディの共用は認めない。

■防水対策としての自作部品

防水を目的とした自作部品(エアクリナーや受信機のカバー)ならびにP16を参考とした加工は禁止しない。但し主催者がウェットレースを宣言した場合に限る。

■規定違反への処置

規定違反については、主催運営側の独自の判断にて確認を行う。他チームが特定チームの規定違反を申し出ても受け付けない。主催運営側は規定違反とみなしたチームに対し厳重注意または前出走レースの成績減算(悪質または度重なる場合は全レースの成績無効)等の処置をとる。なお、処置決定後はその処置について該当チーム/他のチームともいかなる意義申し立ても取り上げない。

■本大会参加によるレギュレーションへの同意

本大会に来場参加するチームは、当レギュレーションブック受領後、実行委員会に対しブロック大会出場の手続きをおこなった時点より、本大会のレギュレーション全てに同意したものとし、開催中の主催運営側に対する競技内容・レギュレーションに関する一切の意義申し立てを行わないものとする。

チーム名の規定について(お願い)

■チーム名の登録は、メンバー皆様の勤務先、学校名などの所属組織名でお願いしています。

今回で15年目を迎える「KYOSHO CUP」は、過去、R/Cカーレースとしては初の社会人選手権としてスタートしました。その結果、R/Cモデルが大人のスポーツとして社会的認知を得、さらにホビーとしての地位向上を獲得することに寄与してきました。それはR/C専門誌にとどまらず、各種新聞や一般雑誌での記事の多さにもあらわれています。ことに報道時のチーム名紹介に際し、企業名や組織名が織り込まれていることが、一般読者のいっそうの興味をそそったのは間違いありません。また、勤務先を冠したチームが報道された結果、「社内でのR/Cに対する理解が向上した」「会社の公認サークルとして補助が得られるようになった」「会社や上司がスポンサーしてくれるようになった」といったうれしい成果も報告されています。この事実をご留意の上、ぜひR/Cモデルの社会的地位向上のためにも、皆様のチーム名に所属組織の名前を織り込んでいただけますことをお願いいたします。

まだまだ“R/C=おもちゃ”といった認識のされ方が目立ちます。皆様のご協力で、さらなる社会的地位向上と偏見の回避が図れますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

同一名称チームは末尾にアルファベットを付けて差別化して下さい(例:京商(株)A、京商(株)B…)。また、実在しない部署名等も認められません。

※建設的なご意見・ご提案等は今後のレースをより充実させるための参考材料として、書面に限り参加ブロック戦の終了後随時お受けします。なお、これによりブロック戦の結果が後日変更されることはありません。また、電話では一切受付けておりません。

初めてレースに参加するあなたへ

〈レース進行の手順〉

レース当日は、少し早めに会場へ。そして余裕を持って受付に行こう。予定が変わっていないかどうかを事前に調べておくのも忘れずに。遅刻は厳禁!

指示に従って受付に集合してエントリーカードの配布を受ける。すぐに必要事項を記入しておき、受付開始の連絡(放送等で)があったらエントリーカードと共にマシン、プロポ、エントリーフィーを持って受付へ。組合せなどの参考ともなるので、バンド(周波数)等のテクニカル事項は特に気をつけたい。

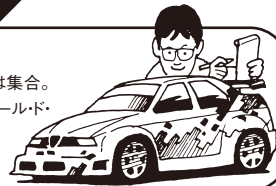


**レース中のプロポの管理は各自の責任。
自分の出走時以外はプロポのスイッチを入れないように!**

受付ではプロポの電波チェックを受ける。
※車検はアナウンスに従うこと。



アナウンスに従い各チームと各マシンは集合。
記念撮影後、カラーリングを競う“コンクール・ド・エレガンス”の審査を開始。



ドライバーズミーティングに集合。メモを取るなりして伝達事項を確実に把握しておく。不明点があればこの時に質問する。



エントリーボードにレース順・組合せが発表になるので確認。各レースの出走5分前に、トランスポンダと燃料が配られるので、アナウンスに注意して待機。同時にカーナンバーシールも受け取ってボディ上部、側部の見やすい部分に貼っておく。



開始2分前の連絡でプロポのスイッチを入れ、ドライバーはドライバーズスタンドへ、クルーはマシンをスタートラインへ並べ、ピットエリアへ。スタート時間はいかなることがあろうとも厳守される。しかし遅れた場合も失格にはならないので、あきらめずに出走しよう。万一、ノーコンで車が異常な動きをするときは、スタート前にオフィシャルに申し出ること。



以降のレースは、前レーススタート後のレース中に燃料ポンプとトランスポンダの配布があるので、各自受付に向いて受け取る。これをミスしないよう、出走順番に気を配ることが肝心。アナウンス等で連絡は行われるが、レース中なので聞き取りづらいため注意したい。



次のレースは前レース終了後、各バンドの電波が発信されていないかの確認が行われた後に開始連絡が行われる。この時点でプロポのスイッチを入れ、コース上を走行することが許されるが、スタート30秒前のアナウンスでスタートグリッドに集合する。この間の走行は、クラッシュすることの無いよう慎重に。また、スターティンググリッドからの人の手による押出スタートは禁止する。

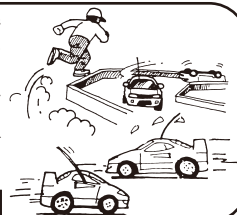


コースマージナルは設けないので、レース中にマシンが転倒、あるいはコースアウトしたら、ピットクルーがマシンを助けに走る。その際、他車の走路妨害等を行わないよう注意。



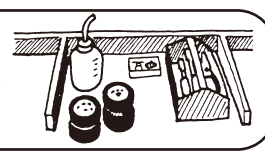
**周回遅れは追い越し車に
ラインをゆずること!**

走行不能になったマシンの回収の際には、できるだけコース内を横断しないこと。必ずコースフェンスの外を回って現場への往復すること。また計測アンテナを設置しているゴールライン付近を横切らないこと。次ページで紹介しているオートラップカウンターの誤計測が発生、ラップ数等に間違いが生じてしまう。



コース逆走厳禁!

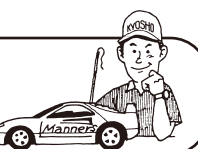
修理は必ず指定のピットエリア内で行うこと。そのためにもレースが始まる前に、必要工具やパーツはピットエリア内に運び込んでおく。修理後はピットレーンから再スタートする。



走行後は速やかにプロポのスイッチを切り、燃料とトランスポンダを返却して各自のパッドへ戻ろう。しばらくたってボードに結果が掲示される。



決勝も同様の手順でレースは進行される。くれぐれも進行の妨げにならないように気を付けよう。さらにマナーにも気を配って、レースを全員でエンジョイしよう。



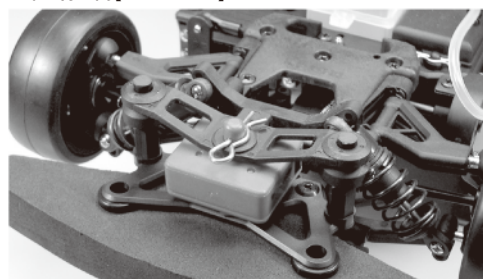
**それでは
健闘と幸運を祈る!**



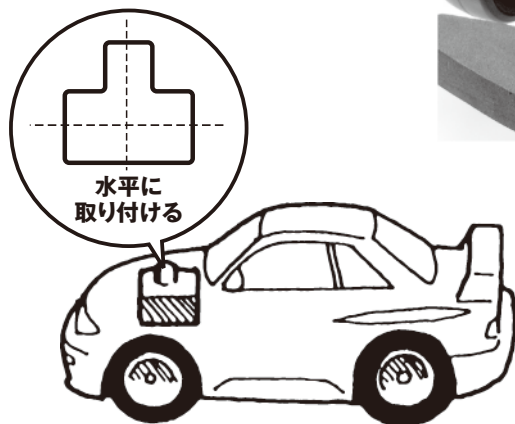
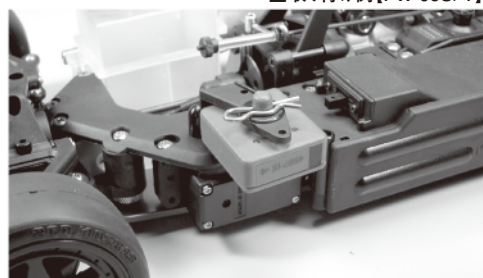
計測用トランスポンダの正しい取付方法

レースタイムを正確にカウントするために搭載するトランスポンダ(発信機)は、付属のトランスポンダステーに下図のように路面と水平に取り付けする。

■取り付け例【V-ONE SⅢ】



■取り付け例【FW-05S/T】

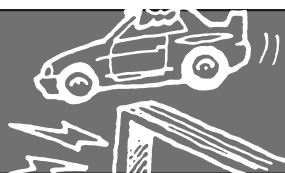


※注意事項

エンジン、マフラーなど高温になるパーツの近くや、カーボンアッパーデッキの上はトランスポンダの作動が不安定になるので、基本的に付属のステーで所定場所への取付をお願いします。取付不備による未計測の救済はありません。

！ ご注意

マシンを持つての移動やレース中のマシン回収などの際、オートラップカウンターのアンテナ付近(通常はゴールライン)を横切ると、誤ってカウントされてしまいます。公正なレースを行うために十分注意して行動して下さい。



KYOSHO CUPは小雨決行!! ウェットコンディションに備えた対策を!

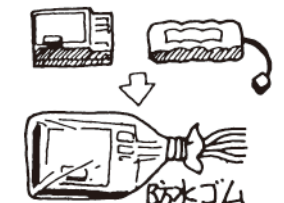
■エンジン

回転中に燃焼室へ水が進入するとエンジンストップの原因となるので、エアクリナー表面にエアクリナーオイル(No.1948/96169)を塗布しておく効果的。また、ピットイン毎にエアフィルターを絞って染み込んだ雨水をとるなどの気配りも必要。



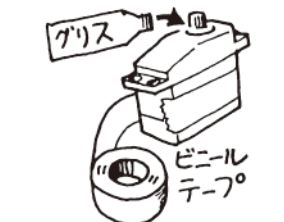
■受信機 & バッテリー

受信機やバッテリーが水に浸かってしまうと、正常なコントロールは不可能。コネクタ部分やケースの継ぎ目、アンテナ部分から浸水しやすいので、防水ゴム袋(TR-12)やビニール袋に入れ、口をストラップやラバーバンド等で塞いでしまっておこう。



■サーボ

ケースの継ぎ目にビニールテープを貼り、リード線部分はシリコンシール(No.96152)などであらかじめシーリングしておきたい。さらに出力軸部分にはグリス等を盛っておくのも効果的。また防水タイプのサーボを使用すれば万全。



■スイッチ

最近のスイッチはカバーが装着され、比較的水の飛沫等には強くなったが、できるだけ水のかからない場所に装着しておくのが得策。さらにリード線接合部などをシリコンシール(No.96152)でシーリングしておくといだろう。またオイルスプレー等内部に吹き付けておくのも、応急だが効果がある。



■車体

タイヤが跳ね上げた水が、ボディ裏側から浸入するのを防ぎたい。そのために、シャーシの穴やボディとの隙間等をガムテープ等で覆っておく程度浸水を防げるはずだ。さらにタイヤの直後や前、横等にプレート装着すると、そこに水が当たってシャーシ内への浸入を防げる。ちょうど実車のホイールハウスを分割装着するような感じだ。



●●●ご注意●●●

ここに取り上げた防水対策は当社ならびにプロボメーカ各社が本来奨励する方法ではありません。これらに伴う動作不良、特に雨水が原因の故障・事故については各社その責を負えないことをご承知ください。

汎用アクセサリ(I) 勝利はチューンナップと効率的なピットワークが決め手!!



強化ガラスボード/バッグセット
No.96163 ¥7,140(税込)
マシンをより正確にセッティングする際に有効なガラスボードと専用バッグのセット。※ガラスボード単品もあり。
No.96163-1 ¥4,620(税込)



シリコンオイル
各¥630(税込)
#100~#50000、#100000
No.SIL0100~No.SIL50000
No.SIL100000
No.SIL300000、SIL500000
各¥1,365(税込)



デフギヤグリス 各¥840(税込)
#1000:No.96501/#3000:No.96502
#5000:No.96503/#15000:No.96504
#30000:No.96505
ボールデフグリス:No.96506
HGジョイントグリス:No.96508
ワンウェイベアリンググリス:No.96509



放熱グリス(10g)
No.96175 ¥945(税込)
金属同士の接合部分に薄く塗り込んで使用。熱の伝導を促して、放熱口を発揮。



スペシャルベアリンググリス
No.96625 ¥1,050(税込)
ベアリングへの塗布することで、よりスムーズで高効率な作動を約束。細部へも楽に滴下できる注入口を装備。



ダストガードプライマー
No.96159 ¥1,890(税込)
汚れの付着防止に有効なフッ素離型剤。



スーパーパワークリーナー
No.36901 ¥893(税込)
走行後のマシンの汚れを素早く確実に落とします。ノズル付きで手の届かない細い部分にも対応。620ml入り。



KYOSHOスペシャルプライマー
No.96155 ¥2,100(税込)
スペシャルグリスを滴下後にひとふきすることで、瞬時に硬化促進。白化防止剤配合により美しい仕上がり。



MINI-Zローリションスプレー MF-ONE
No.96177 ¥1,365(税込)
駆動系や軸受け部分に吹きかけることで、作動が大幅にスムーズになります。



ファーストオレンジ
ボトル No.96157 ¥1,260(税込)
ワイプ No.96158 ¥1,680(税込)
エンジンカーの燃料などによる頑固な汚れを強力に落とすクリーナー。ボトルタイプにはブラシが付属。



シリコンシール
No.96152 ¥840(税込)
シリコンならではの柔軟性と強靱さで、抜群の密着力和固定力を発揮。雨対策や防振固定など、様々な用途で活躍。



ロックタイト 各¥945(税込)
中強度:No.94402 高強度:No.94403
ビスやボルト、ナットの緩み止めやベアリング、メタル等の固定に。中強度は緩み止めに、高強度は固定用に最適。



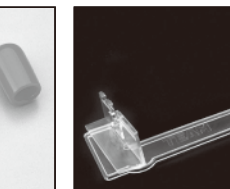
KYOSHOスペシャルグリス
No.96154 ¥735(税込)
ラバータイヤとホイールの接着に最適な瞬間接着剤。ホイールとの隙間への浸透性に配慮した低粘度タイプ。



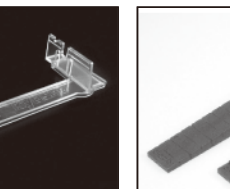
KYOSHOスプレーカラー(各色160ml)
ホワイト No.76001 ¥788(税込)
蛍光レッド No.76041 ¥840(税込)
蛍光グリーン No.76042 ¥840(税込)
蛍光イエロー No.76043 ¥840(税込)
蛍光ピンク No.76044 ¥840(税込)
ブラック No.76002 ¥788(税込)
イエロー No.76003 ¥788(税込)
ブルー No.76005 ¥788(税込)
レッド No.76006 ¥788(税込)
メタリックシルバー No.76052 ¥840(税込)
メタリックブルー No.76053 ¥840(税込)
クリア No.76061 ¥788(税込)
スモークグレー No.76062 ¥788(税込)



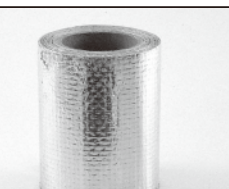
マフラーキャップ
No.80168 ¥210(税込)
保管時にマフラーから残オイルが滴り落ちるのを防止。また排気口からのゴミやほこりの浸入も同時に防止。



トーアングルゲージ200mm
No.92022 ¥840(税込)
精密で高精度な仕上げにより、前後ホイールの正確なトーアングル測定を約束。V-ONEシリーズに適合させたサイズで用意。



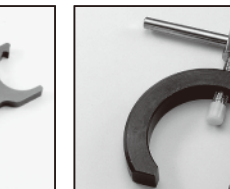
マルチ車高ゲージ
No.92022 ¥840(税込)
0.5mm間隔の段差で、スピーディな計測が可能な階段型と、無段階で計測が出来るくさび形の2本セット。



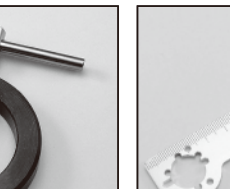
アルミテープ(40mm×2,500mm)
No.96165 ¥420(税込)
ボディの補修、燃料タンクの対策など様々な用途に使用可能な便利テープ。



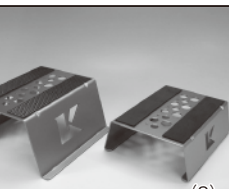
2スピードクラッチツール
FW-05S/R用 No.VZW040 ¥2,625(税込)
V-ONE SⅢ/RRR用 No.VZW221 ¥2,730(税込)
車種に合わせて2タイプのラインナップ。



フライホイールプラー
No.80162 ¥2,625(税込)
フライホイールとコレットの噛み込みを、フライホイールを傷つけることなく、簡単に外すことが可能な便利ツール。



フライホイールレンチ
No.80951B ¥1,260(税込)
10~20クラスエンジンカーのフライホイールの脱着に適合。少ない力で確実な作業を約束。便利なcm目盛り付。



メンテナンススタンド/S
No.87651 ¥1,890(税込)
(S) No.87652 ¥1,365(税込)
用途に合わせて2タイプをラインナップ。

作業効率 アップ!! 好評のピットボックスシリーズ!!



サイズ：542×300×397mm

ピットボックスDX

No.80460 ¥16,800(税込)

工具など効率的に収納できる専用ボックス。各引き出しに対応した別売のパーツボックスを組み合わせて、さらに収納のバリエーションも広がります。



※写真のパーツボックスは組み合わせ使用例です。

ツールボックス

No.80462 ¥1,890(税込)

頻繁に使用する工具等をハンディに収納。



サイズ：330×230×65mm

パーツボックスL

No.80463 ¥1,890(税込)

ピットボックスDXの引き出しに対応。



サイズ：410×264×43mm

※仕切り板(12pcs/パーツボックスL用)
No.80463-01 ¥420(税込)

パーツボックスM

No.80464 ¥578(税込)

ピットボックスDXの上位に収納可能。

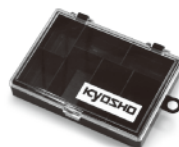


サイズ：232×122×32mm

パーツボックスS

No.80465 ¥158(税込)

細かなビスやベアリングなどの収納に便利。



サイズ：120×83×25mm

パーツボックスSS (3ヶ入り)

No.80466 ¥420(税込)

パーツボックスMに対応。
細かな物を整理する際に便利。



サイズ：89×36×26mm

※写真は使用例です。

ピットボックス

No.80461 ¥7,140(税込)

工具などを効率的に収納できる専用ボックス。



協賛メーカー



<双葉電子工業株式会社>



<近藤科学株式会社>



<三和電子機器株式会社>

大人のレースにふさわしいマナーを!! ◎ゴミは出したらず持ち帰る。◎まず紳士・淑女たれ。◎厳守! 公認パーツ&レギュレーション。

※製品改良のため、仕様を変更する場合があります。

KYOSHO CUP 実行委員会

KYOSHO HOME PAGE www.kyosho.com

京商株式会社 / 〒243-0034 神奈川県厚木市船子153

●お問い合わせ...ユーザー相談室 TEL.046-229-4115

●受付時間 / 10:00~18:00 月~金曜日(祝祭日を除く)

63170-0803-275